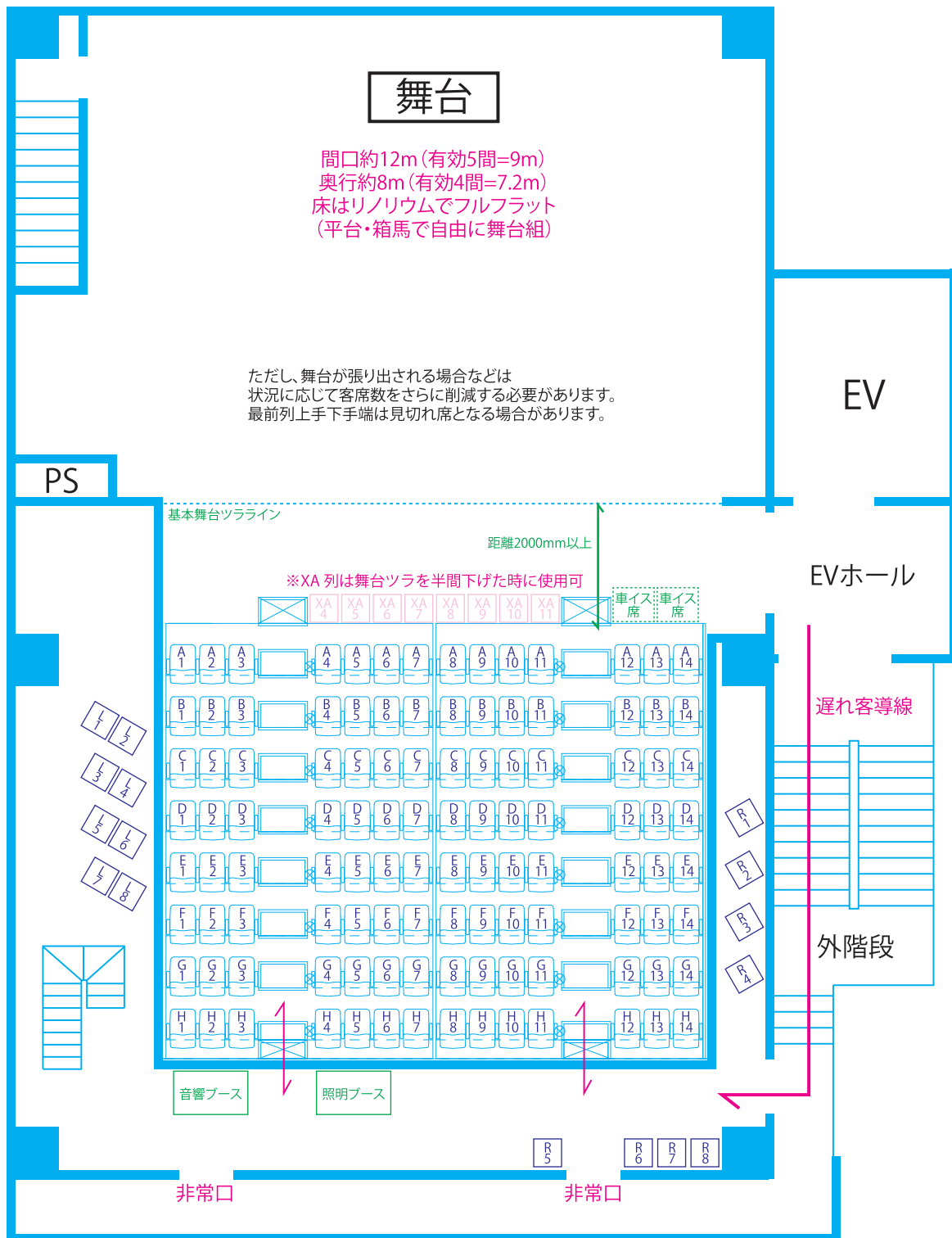


※公文協および大阪府ガイドライン準拠

●大阪府ガイドライン(客席関連項目)

・劇場等では演者の発声による飛沫感染対策として、前方席の使用を控えるなどにより、演者と客席の距離2mを確保すること

客席の使用率に制限はなく100%使用可能な状態。ただし大原則である、舞台ツラ(アクティングエリア)から2mの距離を確保した状態。



- 通常席 (A ~ H) : 112 席
  - 補助席 (ハイチェア R) : 8 席
  - 関係者席 (ギャラリーサイド L) : 8 席
  - 追加席 (舞台削減時 XA) : 8 席
- 通常120席**      ほぼ確実に使用できる席数
- 
- 合計最大136席**      条件が整った場合使用できる席数